

令和3年度

# 事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

公益社団法人日本装削蹄協会



# 令和3年度 事業報告

(平成3年4月1日～令和4年3月31日)

本会は、馬及び牛のフットケアを推進することにより、健康で能力を十分に発揮できる馬や牛が馬スポーツ及び畜産において利活用され、もって馬スポーツを通じた国民の心身の健全な発達及び国民への畜産物の安定供給に寄与することを目的とし、関係団体の協力を得て、次の事業を実施した。

## I 事業報告

### 1 フットケアの普及啓発に関する事業

「装蹄」

#### (1) ライダーのためのフットケア・セミナー

馬の健全性を維持し、その効率的な利活用に資するため、乗馬愛好家やインストラクターに対して日常の蹄管理や落鉄予防等の正しいフットケア知識を指導するためのセミナーの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

#### (2) オープンキャンパス

入講希望者や一般参加者に対し、装蹄師の仕事内容や装蹄教育センターの認定講習会及び施設等を直接体験してもらうために、ホームページ等で告知の上、5月15日、6月19日、6月26日、7月10日の4回にわたって開催した。

「牛削蹄」

#### (1) 肉用牛削蹄技術安定化事業【JRA 畜産振興事業】

##### 1) 牛削蹄技術普及講習会

令和4年3月8日 岐阜県

講義：飛騨農業協同組合

実技：JA全農飛騨家畜流通センター 受講者数41名

##### 2) 認定牛削蹄師スキルアップ講習会

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

##### 3) 牛蹄フィールド（蹄角度状況）調査

肉用牛を繋養している肉牛農家（31農場）飼養の肉用牛を対象に、新型コロナウイルス感染症に対する対策をとりながら、蹄角度測定調査を認定削蹄師延べ34名により303頭に実施した。

「共通」

#### (1) 機関誌「蹄」の発行

本会の事業内容やフットケアに関する最新情報を提供するため、次のとおり発

行し正会員や関係団体等に配布した。

- 1) 274号 48頁 令和3年 4月発行
- 2) 275号 62頁 令和3年 7月発行
- 3) 276号 42頁 令和3年10月発行
- 4) 277号 60頁 令和4年 1月発行

(2) ホームページの運営管理

本会事業に関する情報やフットケア関連知識、講習会の開催案内など、正会員等に幅広く情報発信を行った。

(3) 認定制度確立50周年式典の開催及び記念誌の発刊

令和2年度に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策により1年延期した認定制度50周年記念式典を、令和3年6月21日(月)の定時総会開催日に東京都港区の第一ホテル東京において開催した。開催に当たっては、同感染症に配慮し、祝宴を取りやめ、式典のみの実施とした。式典内で、令和2年度の叙勲者に対するお披露目及びお祝いが行われ、本会の業務運営に功績のあった方々に農林水産大臣、農林水産省消費・安全局長より感謝状が授与され、本会の業務運営に貢献をいただいた方々に本会会長より感謝状が授与された。

また、認定制度確立50周年記念誌「蹄聲餘響」を作成し、関係者に配布した。

## 2 認定装蹄師及び認定牛削蹄師の養成に関する事業

「装蹄」

(1) 2級認定装蹄師養成講習会及び認定試験

第27期生16名の講習会については、講習生に対して日常生活を含めた厳しい新型コロナウイルス感染症対策を取るとともに、令和3年4月6日から令和4年2月18日まで期間全般に亘って同感染症対策を踏まえて講習会を実施し、令和4年2月18日に16名に修了証を授与した。

認定試験を前期(令和3年9月3日)・後期(令和4年2月4日～6日)に各16名が受験し、全員が合格した。

第28期生の入講選考試験を令和3年9月4日・5日および令和4年1月11日に実施したところ、16名が合格し入講手続きを行った。

(2) 1級認定装蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

新型コロナウイルス感染症の影響により在宅及び課題蹄鉄の提出による研修と令和4年3月13日に本会装蹄教育センターで自主参加型ゼミを開催した。研修修了者を対象に、3月14日・15日に同所で昇級試験を実施し、10名が受験し、全員が昇級試験に合格した。

(3) 指導級認定装蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

新型コロナウイルス感染症の影響により在宅及び課題蹄鉄の提出による研修と令和4年3月22日に本会装蹄教育センターで自主参加型ゼミを開催した。研修修了者を対象に、3月23日に同所で昇級試験を実施し、7名が受験し、全員が昇級試験に合格した。



(4) 認定試験委員会（装蹄部会）

認定装蹄師の認定試験及び昇級試験の問題作成と試験の合否判定のため、次のとおり委員会を開催した。なお、開催に当たっては新型コロナウイルス感染症対策により書面及びメールによる会議で行った。

- 第1回 令和3年8月16日～8月20日
- 第2回 令和3年9月13日～9月17日
- 第3回 令和4年1月11日～1月14日
- 第4回 令和4年2月8日～2月10日
- 第5回 令和4年2月21日～2月25日
- 第6回 令和4年3月28日～3月31日

「牛削蹄」

(1) 2級認定牛削蹄師養成講習会（新規牛削蹄師養成講習会）【JRA 畜産振興事業】及び2級認定牛削蹄師認定試験

学科（牛の肢蹄ならびに牛削蹄に関する専門科目）及び削蹄実技について次のとおり7ヶ所で8回開催した。

開催年月日	開催場所	対象地区	受講・受験者数	合格者数
令和3年 7月31日～8月1日	宮崎県立農業大学校（児湯郡高鍋町）	九州沖縄 地 区	7名	7名
9月15日～16日	北海道立農業大学校（中川郡）	北 海 道 地 区	16名	15名
10月6日～7日	酪農学園大学（江別市）	北 海 道 地 区	22名	22名
11月1日～2日	学科：宮城県農業大学校（大崎市） 実技：千葉牧場（大崎市）	東 北 地 区	10名	10名
12月1日～2日	中国四国酪農大学校（岡山県真庭市）	中国四国 地 区	26名	25名
12月7日～9日	学科：鹿児島県立農業大学校（日置市） 実技：一般 鹿児島市松元平野岡体育館 （鹿児島市） 学生 鹿児島県立農業大学校	九州沖縄 地 区	51名	50名
12月18日～19日	宮崎県立農業大学校（児湯郡高鍋町）	九州沖縄 地 区	15名	14名

令和4年 1月12日～13日	岩手県立農業大学校（胆沢郡）	東地 北区	5名	5名
		計	152名	148名

(2) 1級認定牛削蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

新型コロナウイルス感染症の影響により次年度5月に延期となった。

(3) 指導級認定牛削蹄師資格者昇級研修会及び昇級試験

新型コロナウイルス感染症の影響により次年度5月に延期となった。

(4) 認定試験委員会（牛削蹄部会）

認定牛削蹄師の認定試験及び昇級試験の問題を作成のため、次のとおり委員会を開催した。なお、開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症の影響によりメール会議方式で実施した。

第1回 令和3年5月10日～14日

### 3 資格認定に関する事業

認定資格審査会を、新型コロナウイルス感染症の影響によりメール会議方式で5月31日～6月4日に開催した。6月4日に答申を得た申請者について新たな認定を行うとともに、5年毎の認定更新を実施した。新規認定状況及び認定更新状況は、次のとおりである。

また、更新遅延者に対する更新手続きについても随時実施した。

(単位：名)

区分 項目	装蹄師				牛削蹄師				合計
	2級	1級	指導級	小計	2級	1級	指導級	小計	
新規	16	11	7	34	193	0	0	193	227
更新	5	33	35	73	186	77	16	279	352
計	21	44	42	107	379	77	16	472	579
遅延更新	0	2	2	4	10	5	1	16	20

### 4 認定装蹄師及び認定牛削蹄師の技術の向上に関する事業

#### 「認定装蹄師」

(1) 馬装蹄技術向上研究会【NAR 畜産振興補助事業】

地方競馬場の装蹄師及び競馬関係者を対象として、装蹄の技術指導と装蹄療法の最新技術等の普及を行うため、高知県（高知競馬場）・東京都（大井競馬場）の2箇所での実施を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。



(2) 第73回全国装蹄競技大会（農林水産祭参加）

令和3年10月18日・19日に装蹄教育センターにおいて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

なお、本会が後援する地方競技大会も新型コロナウイルス感染症の影響により北海道日高装蹄師会主催大会を除き、中止となった（北海道日高装蹄大会結果は次のとおり）

また、例年附帯行事として実施されているホームメイドシューコンテストは実施可能なため、より多くの者が参加できる内容に変更した「ホームメイドシューコンテスト 2021 Special」として開催した。

優勝：津田佳典（JRA装蹄師会）

開催年月日	開催場所	主催	出場範囲	出場選手数	オープン参加
令和3年3月29日	JRA 日高育成総合施設 (北海道)	北海道日高 装蹄師会	同左	5名	1名
				5名	1名

(3) 外国人装蹄師招聘事業【日本中央競馬会弘済会助成事業】

米国装蹄競技大会など世界的な競技大会で常に上位入賞している米国在住装蹄師を招聘し、装蹄教育センターで本会講生及び本会構成員を対象にハンズオンクリニックを実施するように計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(4) 国際装蹄技術交流事業【NAR 畜産振興補助事業】

令和3年11月にテキサス州アーリントンで開催される米国装蹄師会コンベンションの米国装蹄競技大会に合わせて、装蹄師の派遣及び米国の装蹄事情の調査と装蹄研修のため本会役職員の派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響による米国入国及び帰国後の移動制限等のため、本年度の派遣を中止した。

(5) 装蹄競技会及び研修会等への協力

正会員や関係業界等からの依頼により、装蹄師の技術の向上を図るとともに、フットケアの普及に資するため、次のとおり審査委員や講師等として本会役職員を派遣した。なお、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により次の4件となった。

①（公社）日本馬事協会主催

「馬技術者養成講習会」（講師） 令和3年7月7日

②（公社）日本馬事協会主催

「馬の担い手養成研修会」（講師） 令和3年10月23日

③（公社）日本馬事協会主催

「削蹄技術講習会」（講師） 令和3年12月11日

④地方競馬全国協会

「騎手候補生への講義」（講師） 令和4年3月10日

## (6) 技術検討委員会（装蹄部会）

新型コロナウイルス感染症の影響により、メール及び書面会議方式で、全国大会の開催等を検討する委員会を次のとおり開催した。

第1回 令和3年4月30日～5月10日（メール会議）

第2回 令和3年9月1日（書面会議）

### 「認定牛削蹄師」

#### (1) 第62回全国牛削蹄競技大会（農林水産祭参加）【JRA 畜産振興事業】

令和3年11月18日に、農林水産省及び関係諸団体の後援を得て、次のとおり開催した。

1) 場 所 笠間瑞穂株式会社 鯉淵分場（茨城県水戸市）

2) 出場選手 18名

3) 最優秀賞 玉川哲司（広島県装蹄師協会）

4) その他

新型コロナウイルス感染症の影響により、無観客での開催となり、褒賞授与式、特別演技等の附帯行事は取りやめとなった。

なお、ブロック予選会については、北海道地区及び中国四国地区が次のとおり開催したが、他の地区については、同ウイルス感染症の影響により予選大会を開催することができなかつたため、地区の会長推薦により選出された。また、東北地区については、同ウイルス感染症の影響により推薦はなかつた。

開催年月日	開催場所	地区別	出場選手数	参加者数
令和3年9月25日	久保アグリファーム（広島県庄原市）	中国四国	9名	21名
令和3年10月11日 ～12日	1. 新さっぽろアーキシティホテル（札幌市） 2. 酪農学園大学（江別市）	北海道	15名	34名
計			24名	55名

#### (2) 牛削蹄競技会及び研修会への協力

新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった。

#### (3) 技術検討委員会（牛削蹄部会）

新型コロナウイルス感染症の影響により書面会議方式で開催し、第1回委員会では全国牛削蹄競技大会審査委員の選考に関する内容を検討し、第2回委員会では全国牛削蹄競技大会の開催内容について検討した。

第1回 令和3年4月30日～5月5日（書面会議）

第2回 令和3年10月13日～15日（書面会議）

## II 事務報告

### 1 会議に関する事項

#### (1) 理事会の開催

##### 1) 第1回理事会



令和3年5月17日にJRA新橋分館5階会議室において開催した。開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症対策として本会初のWeb会議方式による出席も可とした。

- ①役員出席数 理事総数 14名中 11名（うち3名Web会議方式による出席）  
監事総数 2名中 2名

②報告事項

- (1) 職務の執行状況報告について
- (2) 認定資格審査会委員の委嘱について
- (3) 専門委員会委員の委嘱について
- (4) 技術検討委員会装蹄部会の開催報告について
- (5) 技術検討委員会牛削蹄部会の開催報告について
- (6) 会員の入退会状況その他について
- (7) 公益社団法人日本装削蹄協会装蹄教育センター職員（認定装蹄師）及び認定研修部職員の募集について

③決議事項

- 第1号議案 令和2年度事業報告に関する件  
第2号議案 令和2年度決算報告（貸借対照表・貸借対照表の附属明細書・正味財産増減計算書・財産目録）に関する件  
第3号議案 令和3年度定時総会の議題に関する件  
第4号議案 令和3年度役員報酬等の総額に関する件  
第5号議案 任期満了に伴う役員選任に関する件  
第6号議案 認定制度50周年記念式典に関する件  
第7号議案 顧問及び参与の委嘱に関する件  
第8号議案 全国装蹄競技大会・全国牛削蹄競技大会に関する件  
第9号議案 任期満了に伴う認定資格審査会委員の委嘱に関する件  
第10号議案 任期満了に伴う専門委員会委員の委嘱に関する件  
第11号議案 公益社団法人日本装削蹄協会職員就業規則及び関係規程の一部改正に関する件

2) 第2回理事会

令和3年6月21日にイイノホールカンファレンスセンターROOM Cにおいて開催した。

- ①役員出席数 理事総数 14名中 10名  
監事総数 2名中 2名

②決議事項

- 第1号議案 公益社団法人日本装削蹄協会会長、副会長および常務理事の選定に関する件

3) 第3回理事会

令和4年3月14日にJRA新橋分館5階会議室において開催した。開催に当

たっては、新型コロナウイルス感染症対策としてWeb会議方式による出席も可とした。

①役員出席数 理事総数 14名中 11名（うち4名Web会議方式による出席）  
監事総数 2名中 1名

②報告事項

- (1) 職務の執行状況報告について
- (2) 令和4年度装蹄師認定講習会入講試験状況について
- (3) 認定資格審査会委員の委嘱について
- (4) 令和2年度第2回理事会決議に基づく新型コロナウイルス感染症対策による装蹄師昇級研修会の受講料の特別措置について

③決議事項

- 第1号議案 令和4年度事業計画に関する件
- 第2号議案 令和4年度収支予算（正味財産増減予算書）に関する件
- 第3号議案 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件
- 第4号議案 令和4年度入会金及び会費に関する件
- 第5号議案 令和5年度装蹄師認定講習会受講生募集要項に関する件
- 第6号議案 退任に伴う役員（理事）候補者選任に関する件
- 第7号議案 令和3年度臨時総会（決議の省略 書面評決）の開催に関する件
- 第8号議案 専門委員会委員の委嘱に関する件
- 第9号議案 令和4年度定時総会招集に関する件
- 第10号議案 公益社団法人日本装削蹄協会職員就業規則の一部改正に関する件
- 第11号議案 公益社団法人日本装削蹄協会旅費支給規程の一部改正に関する件
- 第12号議案 公益社団法人日本装削蹄協会文書取扱規程の一部改正に関する件

4) 第4回理事会

新型コロナウイルス感染症の影響により決議の省略（書面による）を行った。  
令和4年3月24日に会長より決議事項の提案が発せられ、3月30日に全理事より提案への同意、全監事より提案への確認を得たため、決議があったものとみなされた。

①決議事項

第1号議案 公益社団法人日本装削蹄協会常務理事の選定に関する件

(2) 定時総会の開催

令和3年6月21日にイイノホールカンファレンスセンターROOM Aにおいて開催した。



- ① 正会員数 48 団体  
出席数 45 団体（うち書面による議決権行使 38 団体）
- ② 報告事項
  - (1) 令和 2 年度事業報告について
  - (2) 令和 3 年度事業計画について
  - (3) 令和 3 年度収支予算について
  - (4) 令和 3 年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について
  - (5) 会員の入退会状況その他について
- ③ 決議事項
  - 第 1 号議案 令和 2 年度決算報告に関する件  
(貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録)
  - 第 2 号議案 令和 3 年度入会金及び会費に関する件
  - 第 3 号議案 令和 3 年度役員報酬等の総額に関する件
  - 第 4 号議案 任期満了に伴う役員選任に関する件
- ④ 公益社団法人日本装蹄協会表彰規程に基づく表彰について  
表彰者選考審査委員会で選定された 8 名に対し会長より功労賞が授与された。

(3) 臨時総会の開催

新型コロナウイルス感染症の影響により決議の省略（書面による）を行った。  
令和 4 年 3 月 14 日に会長より決議事項の提案が発せられ、3 月 24 日に全正会員より同意を得たため、決議があったとみなされた。

① 決議事項

第 1 号議案 退任に伴う役員（理事）の選任に関する件

(4) 監事監査

令和 3 年 5 月 14 日に本部事務所会議室において「令和 2 年度事業報告及び決算報告」の監査を行った。

(5) 関連団体調査（日本中央競馬会）

令和 3 年 10 月 21 日に本部事務所会議室において日本中央競馬会監事による関連団体調査を受けた。

(6) コンプライアンス監査（日本中央競馬会）

令和 3 年 10 月 7 日に装蹄教育センターにおいて日本中央競馬会コンプライアンス推進室の担当者による監査を受けた。監査については新型コロナウイルス感染症の影響により関係書類の監査は最小限とし、コンプライアンス面談を中心に実施された

2 正会員及び賛助会員に関する事項（令和 4 年 3 月 31 日現在）

- (1) 正会員数 48 団体
- (2) 賛助会員数 団体 15 団体  
個人 2 名



### 3 役職員に関する事項（令和4年3月31日現在）

#### (1) 役員

会長（常勤）	佐藤 浩二	副会長（非常勤）	阿部 優
常務理事（常勤）	高松 勝憲		
理事（非常勤）	青木 修	理事（非常勤）	片山 正幸
同	假家 和浩	同	小林 輝司
同	佐伯 峰雄	同	佐藤 勇一
同	高橋 鉄造	同	武田 英二
同	宮瀬 久志	同	山田 正男
同	吉成 公伸		
監事（非常勤）	植山 泰博	監事（非常勤）	佐藤 祐治

#### (2) 役職員数

理事	14名（常勤2名、非常勤12名）
監事	2名（非常勤）
顧問	2名（非常勤）
参与	1名（非常勤）
職員	15名（本部8名、装蹄教育センター7名）

### 4 助成金、補助金に関する事項

#### (1) 日本中央競馬会助成金の交付

日本中央競馬会から、次のとおり助成金の交付を受けた。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ① 全国装蹄競技大会費 | ② 業界振興費     |
| ③ 研修認定費     | ④ 教育センター運営費 |
| ⑤ 教育推進費     | ⑥ 事業管理費     |

#### (2) 地方競馬全国協会補助金の交付

地方競馬全国協会から馬の装蹄技術講習及び装蹄師の養成事業に対する補助金の交付を受けた。

#### (3) JRA畜産振興事業助成金の交付

公益財団法人全国競馬・畜産振興会から肉用牛削蹄技術安定化事業に対する助成金の交付を受けた。

#### (4) 一般財団法人日本中央競馬会弘済会助成金の交付

一般財団法人日本中央競馬会弘済会から「新・牛の削蹄（仮称）」の編纂発行事業に対する助成金の交付を受けた。